

PROJECT-A

～若者を中心とした「朝倉モデル」の構築～

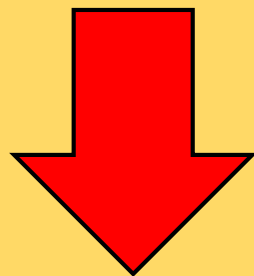


朝倉市活性化戦略チーム

(朝倉高校 第1学年)

今年のテーマ

「若者が活躍できる 住みよいまちをつくるために」



*SDGsとも深く関係するテーマである

●SDGsとは？

「SDGs (エスディー・ジーズ)」とは、「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称であり、これまでの開発一辺倒ではない、**全体が持続可能な世界を実現していくために決められた、達成すべき国際社会共通の目標。**





SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS





No11: 住み続けられるまちづくりを

「若者が活躍できる」とはどういうことか？



若者の意見が反映されやすい地域環境をつくる



朝倉市の活性化につながっていく！

若者が活躍できる 住みよいまちの実現



方向性①



方向性②

若者の意見が反映されやすい地域環境をつくる

若者が活躍できる 住みよいまちの実現



方向性①



方向性②

若者の意見が反映されやすい地域環境をつくる

方向性①

若者の声を積極的に集約するシステムの拡大

●「朝倉市の未来予想図」の部門拡大化

●インスタやツイッターなどSNS活用やアプリ
開発を前提とした、新システムの構築

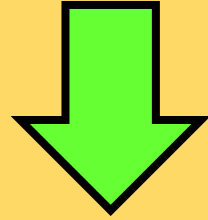
方向性①

若者の声を積極的に集約するシステムの拡大

●「朝倉市の未来予想図」の部門拡大化

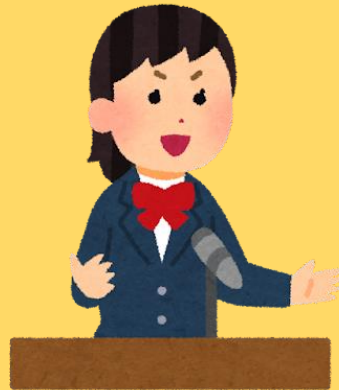
●インスタやツイッターなどSNS活用やアプリ
開発を前提とした、新システムの構築

●「朝倉市の未来予想図」の部門拡大化



*** 20～30代の「働く若い世代」の部門設置！**

*** 「中学生の声」を集約・活用へ部門設置！**



方向性①

若者の声を積極的に集約するシステムの拡大

●「朝倉市の未来予想図」の部門拡大化

●インスタやツイッターなどSNS活用やアプリ開発を前提とした、新システムの構築

SNSを活用した提言窓口の構築

「SNS」(ツイッター、ライン、インスタなど)
のフル活用や専用アプリの開発



若者が活躍できる 住みよいまちの実現



方向性①



方向性②

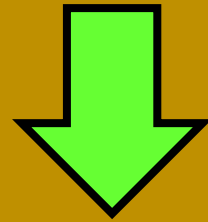
若者の意見が反映されやすい状況をつくる

方向性②

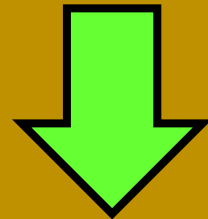
若者が選挙に向かうようなシステムの構築



「若者が活躍できる」ためになぜ若者が
「選挙に向かうことが必要なのか？」

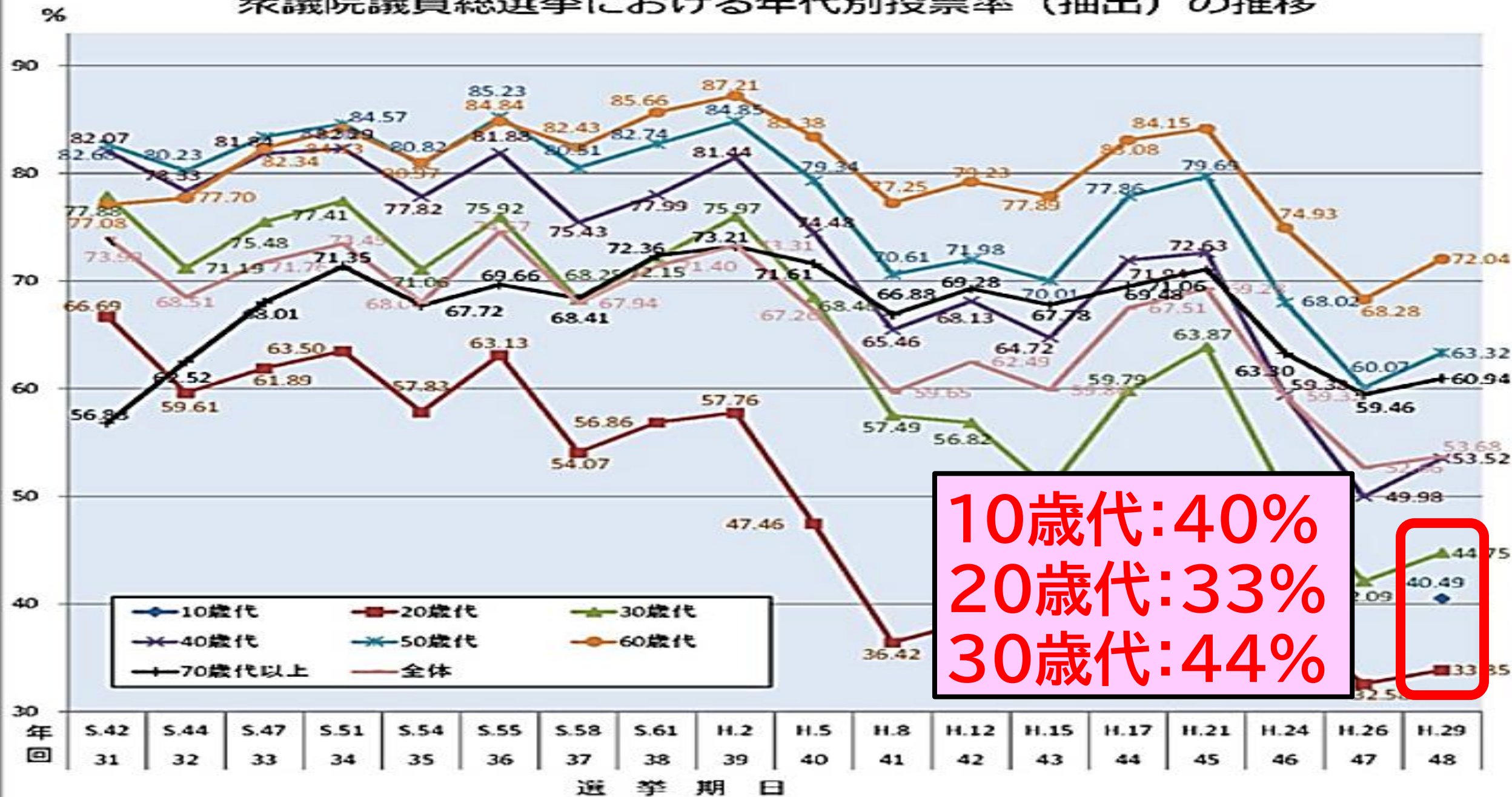


* 若者の声が活かされない政治で、若者が
活躍できる地域空間をつくれるわけがない！



* だから若者を選挙に向かわせる「仕掛け」が必要！

衆議院議員総選挙における年代別投票率（抽出）の推移



若者が選挙に向かうための2つの「仕掛け」

●朝倉市独自の「選挙割」の実施

●高校で行われてきた「知識習得＋模擬投票」のパターンからの脱却、主権者教育の工夫

若者が選挙に向かうための2つの「仕掛け」

●朝倉市独自の「選挙割」の実施

●高校で行われてきた「知識習得＋模擬投票」
のパターンからの脱却、新しい取り組みの導入

＊朝倉市が主体となつて行う「選挙割」の実施

※「選挙割」とは

投票所で受け取る「投票済証明書」を提示すると様々な割引やサービスが受けられるシステム



2019 参议院選挙「選挙割®」、全国の一風堂で実施します。

投票所で発行の「投票済証明書」ご提示で
「替玉」or「玉子」無料！

一風堂「選挙割。」有効期間 7/21(日)~7/31(水)まで

※詳しくは、一風堂公式サイトをご覧ください。



今日はちょっと
タピスタを
飲みながら、
政治の話でも
してみませんか。



選挙いったらタピスタ半額

「投票済証明書」をご提示で、すべてのメニューが半額！

証明書がない場合「選挙に行ったことが分かる写真」でもOK！

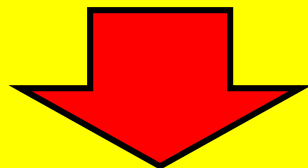
全店実施（渋谷／池袋／代官山／御茶ノ水／下高井戸／立川／静岡／くずは）

* クーポンなどとの併用はできません。* 一人さまにつき一紙限定です。* くずはホーム店（大塚）のオープンニングキャンペーンとの併用は不可。

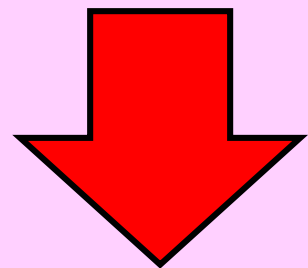
7月21日（日）
選挙の日



私たちのアイディア



朝倉市が若者向け独自の「選挙割」を実施！



朝倉市内で使える「コンビニ・店舗割引券」を
プレゼント！（特に若い世代がよく利用するコンビニを含める）

Q3：あなたは、選挙権を持っているとします。
あなたは、投票に行くべきと考えていますか？

投票に行かなくて
もいい, 97, 8%

無回答, 7, 0%

投票に行くべきではないと
思う, 8, 1%

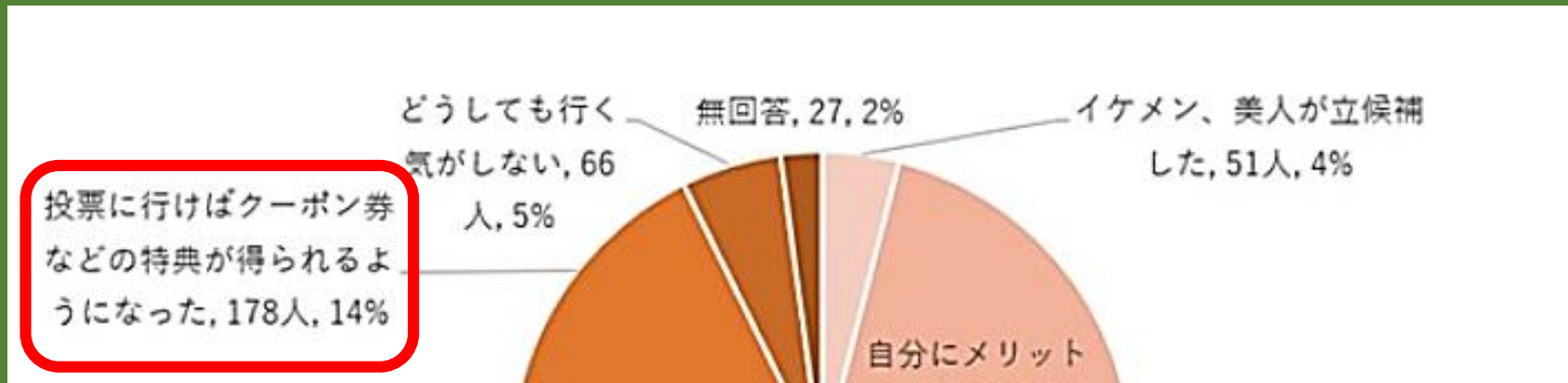
行くべきと考えている人: 91%

思う, 522人, 41%

おそらく投票に行くべき
だと思う, 636人, 50%

【第3回若者政治意識調査結果報告書より（2020年）】

Q27:選挙に行きたくないと自分があったとします。
それでも、どうしたら選挙に行こうと思ひ直せますか？



クーポンあるなら行く:14%

手軽にスマホやPCなどで
簡単に投票できるように
なった, 555人, 44%

【第3回若者政治意識調査結果報告書より（2020年）】

公職選挙法遵守に適った原則の周知徹底

- ・候補者の親族が経営する店舗の除外
- ・候補者の後援会役員が関係する店舗の除外
- ・特定候補のパンフ配布などを行う店舗の除外

※「選挙割」に関する公職選挙法の規定は現時点ではない

若者が選挙に向かうための2つの「仕掛け」

●朝倉市独自の「選挙割」の実施

●高校で行われてきた「知識習得＋模擬投票」のパターンからの脱却、主権者教育の工夫

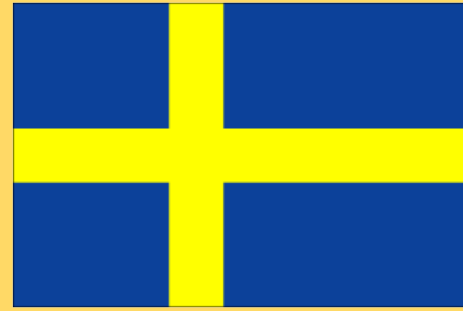
* 高校で行われてきた「知識習得の為の授業」





模擬投票の様子

●スウェーデンの事例



*** 選挙期間中に生徒を連れて、候補者の事務所を訪ねて意見や考えを聞いて学ぶ**

*** 1つのテーマを例としてディスカッションや、ロールプレイを行い、生徒目線で「政治」を身近なものにしていく**

●フィンランドの事例



*** 選挙期間中に生徒が候補者の主義・主張を学び、議論をしながら模擬選挙を実施する**

*** 模擬選挙後は、地元の政党関係者が必ず投票結果に対してコメントを生徒に対して行う。**

方向性②

若者が選挙に向かうようなシステムの構築

●朝倉市独自の「選挙割」の実施

●高校で行われてきた「知識習得＋模擬投票」
のパターンからの脱却、主権者教育の工夫

より若者の声が反映、「若者が活躍するまち」へ！



～まとめに代えて～

方向性①:

若者の声を積極的に集約するシステムの拡大

方向性②:

若者が選挙に向かうようなシステムの構築

若者が活躍できる 住みよいまちの実現



他に例を見ない「朝倉モデル」の実現

若者が積極的に意見を発信し、積極的に投票が行われるまち。そして民意がより正確に反映されるまち。それが**若者が活躍できる 住みよい 朝倉市の実現につながる**のではないのでしょうか。



PROJECT-A

～若者を中心とした「**朝倉モデル**」の構築～



朝倉市活性化戦略チーム

(朝倉高校 第1学年)

ご清聴ありがとうございました。